

このハザードランプの意味は？

このパッシングの意味は？

このクラクションの意味は？

DVD

動画配信

動画データ

カーコミュニケーションを 考える 勘違いしていませんか？ ～ハザードランプ・パッシング・クラクション～

【DVD】全1巻 71,500円(税抜 65,000円) / 約19分 / 字幕選択式

【動画配信】165,000円(税込) ~ 【動画データ】308,000円(税込) ~

※動画配信・動画データについて
詳細はお問合せください。

車は、言葉によるコミュニケーションは取れないため、さまざまな装置や身振り手振りで意思疎通を図っています。しかし、その中にはドライバーの間で自然発生的に生まれた、非公式な合図が実はたくさん存在します。そして、その合図によっては誤解を招き、トラブルや事故につながる可能性もあります。違法となる合図はあるのか？ 皆さんは、「カーコミュニケーション」を正しく理解していますか？ そしてしっかり実践できているのでしょうか？



【主な内容】

■カーコミュニケーションとは

- ドライバーの間で生まれた非公式な合図の例
「ありがとう」というお礼・感謝を表すハザードランプ / 「この先渋滞」という注意を促すハザードランプ / 「お先にどうぞ」という譲る意味でのパッシング / 「待ってくれてありがとう」お礼・感謝の意味のクラクション / 「前の車が遅い」という催促の意味での右ウインカー

■ハザードランプによる合図の危険

- ハザードランプとは ●サンキューハザードについて
- インタビュー：サンキューハザードをしますか？ 危険な目に遭ったことは？
サンキューハザードは決して義務ではないこと、認識の違いや紛らわしい使い方から、トラブルや事故の原因となる場合もあり得るということを理解し、使用については私たちドライバー一人一人の経験と良識に任されていることを認識する。

■パッシングによる合図の危険

- パッシングとは ●さまざまな使用例
- インタビュー：パッシングをしますか？ 危険な目に遭ったことは？
パッシングは、「譲る」「注意」「お礼や感謝」「警告や抗議」など、実にさまざまな

意味で使われることを理解し、パッシングする側もされた側も、勝手な思い込みで動く危険だということを認識する。

■クラクションによる合図の危険

- クラクションとは ●道交法で定められたクラクションを鳴らさなければならぬとき ●その他の非公式な使用は違法
- インタビュー：クラクションをしますか？ 危険な目に遭ったことは？
原則として、クラクションは見通しが悪い道路で周囲に自分の車の存在を知らせる必要があるときに使用する。むやみに鳴らしてはいけない。ハザードランプやパッシングと違い、明確に違反となるので十分注意しましょう。ただし危険を避けるためにやむを得ない場合はためらわずに使用しましょう。

■まとめ

- 非公式なカーコミュニケーションをどう考えるべきか。そしてどう実践すべきか。

【協力】吉村俊哉 (一般社団法人 日本交通科学学会 理事
日本交通心理学会認定 主任交通心理士)

【制作協力】有限会社 斉藤プロダクション